



## 2019年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年12月26日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7447 URL <https://www.nagailiben.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 徳江 健 TEL 03-5289-8200  
 四半期報告書提出予定日 2019年1月11日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年8月期第1四半期の連結業績（2018年9月1日～2018年11月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第1四半期	2,910	△5.2	631	△21.1	652	△20.6	447	△21.7
2018年8月期第1四半期	3,068	7.2	801	11.3	822	6.3	571	8.3

(注) 包括利益 2019年8月期第1四半期 403百万円 (△37.1%) 2018年8月期第1四半期 642百万円 (5.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第1四半期	13.47	—
2018年8月期第1四半期	17.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第1四半期	40,562	36,754	90.6
2018年8月期	42,643	38,345	89.9

(参考) 自己資本 2019年8月期第1四半期 36,754百万円 2018年8月期 38,345百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2019年8月期	—	—	—	—	—
2019年8月期（予想）	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2019年8月期の連結業績予想（2018年9月1日～2019年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,463	0.6	1,890	△5.8	1,926	△5.7	1,325	△6.1	39.86
通期	17,600	2.7	5,242	△0.4	5,304	△0.6	3,650	△0.7	109.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年8月期1Q	38,236,000株	2018年8月期	38,236,000株
2019年8月期1Q	4,989,591株	2018年8月期	4,989,551株
2019年8月期1Q	33,246,444株	2018年8月期1Q	33,246,449株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. その他 .....	8
販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、政府による経済政策を背景に企業業績や雇用情勢に改善が見られ穏やかに回復しているものの、米国保護主義による貿易摩擦の懸念などにより、先行きは不透明な状況が続いております。

医療・介護を取り巻く環境としましては、今年4月の診療報酬・介護報酬のダブル改定での混乱は落ち着きつつあるものの、早くも2019年10月に予定されています消費税増税への対応分としての報酬額改定に向け、現在様々な角度から活発な議論が進行中であります。また薬価基準改定に関しては今後隔年から毎年の改定への変更も検討されており、その行方が注目されるところでもあります。

そのような環境の中、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第1四半期連結累計期間における売上は、過去2年が11.0%、7.2%と更新物件の集中により高い伸び率であったことも影響し5.2%の減収となりましたが、ほぼ計画通りのスタートとなりました。なお、当社の第1四半期の売上高は、通期の売上高の概ね15-20%と他の四半期と比べて規模が小さく、前年同期での更新物件の多寡による影響が大きく現れやすい期となります。

生産に関する状況といたしましては、円安の定着や人件費のアップに伴う加工賃の上昇、ソーイングセンター新設の減価償却費が発生したことによる原価の上昇を受けたものの、海外への生産シフトや商品の付加価値アップにより、売上高総利益率は、前年同期比0.1ポイントアップの47.0%となりました。このソーイングセンターは、最新設備導入による生産力向上、物流センターの隣接地に設置することによる納品期間の短縮など、小ロット・多品種生産への対応力強化を目的として新設され、9月より稼働を開始しています。

販売費及び一般管理費は、7億35百万円(前年同期比15.1%増)となりました。主な増加要因は役員退職慰労金制度廃止に伴う功労金等としての一過性の費用81百万円であります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては29億10百万円(前年同期比5.2%減)、営業利益は6億31百万円(同21.1%減)、経常利益は6億52百万円(同20.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億47百万円(同21.7%減)を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は405億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億80百万円減少いたしました。流動資産合計は311億51百万円となり20億69百万円減少し、主な要因は、現金及び預金の減少19億55百万円、受取手形及び売掛金の減少5億29百万円、たな卸資産の増加7億61百万円等であります。固定資産合計は94億10百万円となり、11百万円減少いたしました。その内訳として有形固定資産は78億75百万円となり4百万円減少、無形固定資産は41百万円となり3百万円減少、投資その他の資産は14億93百万円となり3百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は38億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億89百万円減少いたしました。流動負債合計は27億79百万円となり5億66百万円減少し、主な要因は、未払法人税等の減少8億24百万円、支払手形及び買掛金の増加1億36百万円、賞与引当金の増加80百万円等であります。固定負債合計は10億28百万円となり、77百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は367億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億91百万円減少いたしました。主な要因は、配当金の実施による19億94百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益4億47百万円の計上による増加であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の89.9%から90.6%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2018年10月4日に公表しました連結業績予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,930,389	21,974,538
受取手形及び売掛金	3,133,948	2,604,422
電子記録債権	1,681,395	1,292,195
たな卸資産	4,386,761	5,148,374
その他	88,917	132,511
貸倒引当金	△485	△393
流動資産合計	33,220,927	31,151,649
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,932,151	2,906,948
機械装置及び運搬具(純額)	344,046	368,942
土地	4,447,840	4,447,840
建設仮勘定	7,668	2,238
その他(純額)	148,688	149,846
有形固定資産合計	7,880,394	7,875,816
無形固定資産	44,771	41,366
投資その他の資産		
投資有価証券	808,947	758,128
その他	689,927	739,198
貸倒引当金	△1,800	△3,709
投資その他の資産合計	1,497,075	1,493,616
固定資産合計	9,422,242	9,410,800
資産合計	42,643,169	40,562,450
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,424,403	1,561,355
未払法人税等	1,057,975	233,773
賞与引当金	84,136	164,458
その他	779,695	819,816
流動負債合計	3,346,211	2,779,404
固定負債		
役員退職慰労引当金	198,650	19,260
退職給付に係る負債	637,861	631,070
その他	114,808	378,134
固定負債合計	951,320	1,028,465
負債合計	4,297,531	3,807,869

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	38,670,570	37,123,479
自己株式	△4,902,274	△4,902,381
株主資本合計	38,051,760	36,504,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	341,551	306,154
繰延ヘッジ損益	15,310	3,127
退職給付に係る調整累計額	△62,985	△59,263
その他の包括利益累計額合計	293,876	250,018
純資産合計	38,345,637	36,754,580
負債純資産合計	42,643,169	40,562,450

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2017年9月1日 至 2017年11月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2018年9月1日 至 2018年11月30日）
売上高	3,068,659	2,910,162
売上原価	1,628,148	1,542,432
売上総利益	1,440,511	1,367,730
販売費及び一般管理費	639,308	735,744
営業利益	801,203	631,985
営業外収益		
受取利息	829	760
受取配当金	159	147
受取賃貸料	20,214	20,379
為替差益	2,830	2,455
雑収入	5,426	4,856
営業外収益合計	29,460	28,600
営業外費用		
固定資産賃貸費用	8,568	8,226
雑損失	0	0
営業外費用合計	8,569	8,226
経常利益	822,094	652,359
特別利益		
固定資産売却益	189	19
特別利益合計	189	19
特別損失		
固定資産除売却損	23	591
特別損失合計	23	591
税金等調整前四半期純利益	822,261	651,787
法人税、住民税及び事業税	258,008	227,680
法人税等調整額	△7,161	△23,588
法人税等合計	250,846	204,092
四半期純利益	571,414	447,695
親会社株主に帰属する四半期純利益	571,414	447,695

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2017年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)
四半期純利益	571,414	447,695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,608	△35,397
繰延ヘッジ損益	2,355	△12,182
退職給付に係る調整額	3,805	3,721
その他の包括利益合計	70,768	△43,858
四半期包括利益	642,183	403,836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	642,183	403,836



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

（役員退職慰労金制度の廃止）

当社は、役員退職慰労金の支払いに充てるため、役員退職慰労金支給に関する内規に基づく期末要支給額を計上していましたが、2018年10月4日開催の当社取締役会において、2018年11月22日開催の定時株主総会終結の時をもって役員退職慰労金制度を廃止することを決議し、同株主総会において役員退職慰労金の打切り支給について承認可決されました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打切り支給額の未払い分を「長期未払金」として固定負債の「その他」に含めて表示しております。

なお、連結子会社については引き続き、役員退職慰労金の支払いに充てるため、役員退職慰労金支給に関する内規に基づく期末要支給額を固定負債の「役員退職慰労引当金」として計上しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. その他

## 販売の状況

## 販売実績

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	2,882,162	94.9
(ヘルスケアウェア)	(1,573,090)	(95.2)
(ドクターウェア)	(418,611)	(101.4)
(ユーティリティウェア)	(99,762)	(89.0)
(患者ウェア)	(481,812)	(94.5)
(手術ウェア)	(270,159)	(90.2)
(その他)	(38,724)	(75.4)
シューズ (千円)	28,000	89.4
合計 (千円)	2,910,162	94.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。